

単元名

第1学年 NEW CROWN

Lesson8 Green Festival

内容のまとめり

「書くこと」イ

1 「書くこと」における第1学年の目標

関心のある事柄や日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて5文程度の文章を書くことができる。

2 単元の目標

自然環境保護についての理解を深め、それらを守るために、富士山でのボランティア活動について書かれたパンフレットを読んだり、自らの自然環境への関わりを考え、気持ちや解決策を整理したりしながら、簡単な語句や文を用いてまとめりのある文章を書くことができる。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 will や be going to~の特徴やきまりを理解している。 ・自分の考えや気持ち、事実などについて未来を表す表現を用いて伝え合う技能を身に付けている。 	<p>環境マニフェストを全校の仲間に伝えるために、自らの自然環境への関わりを考え、気持ちや解決策を整理し、簡単な語句や文を用いてまとめりのある文章を書いている。</p>	<p>環境マニフェストを全校の仲間に伝えるために、自らの自然環境への関わりを考え、気持ちや解決策を整理し、簡単な語句や文を用いてまとめりのある文章を書こうとしている。</p>

4 主な言語活動における必要な力と留意点

【プレゼンテーション活動における必要な力】	【プレゼンテーション活動における留意点】
<ul style="list-style-type: none"> ①自分の考えや立場を明確にし、理由を付け加えて話すこと ②具体物や適切な図、表を用いて話すこと ③聞き手の興味、理解を高める文章構成となっていること ④ICT を用いて、情報を収集し、まとめ、活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> 1 Opening/Body/Closing の構成や型を理解する 2 事実と考え・気持ちを整理する 3 適切なタイミングで実物や図・資料を提示する 4 話した後、原稿を書くなど、書く活動とのつながりをもたせる

5 展開案を含む単元指導計画

時間	主な言語活動	備考	知	思	態
1	<p>■単元の目標を理解するとともに、とびらの写真(環境問題・環境保護の活動)について関心をもつことができる。</p> <p>①教科書のとびらにある4枚の写真についてペアで伝え合う。</p> <p>②環境を守るために私たちは何ができるのかを考える。</p> <p>③自己目標を設定する。</p>	<p>◆①デジタル教科書の4枚の写真をロイロノートで生徒各自に送り、手元の写真を示しながらペアで伝え合う活動を行えるようにする。</p> <p>・後日行うパフォーマンステストに向け、「帯活動」で、身近な話題に関する「話すこと [やり取り]」の言語活動 (Small Talk) に取り組ませ、その後、書きまとめる時間を繰り返し位置付ける。</p> <p>・第2時～5時の活動終末では、毎時間仲間に伝えることを書きまとめ、仲間に読んでもらい、感想やアドバイスをもらう。</p>			
2	<p>GET Part 1 ①</p> <p>■イベントの案内について、開催日や開始時間、持ち物について説明することができる。</p> <p>①教科書の内容理解を通して助動詞 will の使い方を確認する。</p> <p>②読み取った内容について、ペアで伝え合う。</p> <p>③話した内容を踏まえて、イベントを説明する文章を書く。</p>				
3 【展開案】	<p>GET Part 1 ②</p> <p>■様々な内容のイベントの案内について、開催日や開始時間、持ち物について説明することができる。</p> <p>①本時の課題を理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Let's announce some events!</div> <p>②様々なイベントについての情報を聞き取る。</p> <p>③聞き取った内容を踏まえて、イベントの案内についてペアで伝え合う。</p> <p>④話した内容を踏まえて、イベントを説明する文章を書く。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">Wakaba Sports Day will be on March 6. It will start at nine a.m. You will need your shoes for the gym. Let's enjoy playing sports! It will be exciting!</p>	<p>◆②において、ロイロノートのシンキングツールを活用し、聞き取った内容を整理する。</p> <p>◆③において、ペアに伝える姿を録画し、④での書きまとめる活動につなげる。</p>	○		
4	<p>GET Part 2 ①</p> <p>■連休の予定について説明することができる。</p> <p>①教科書の内容理解を通して be going to ~ の使い方を知るとともに、will との違いに気付く。</p> <p>②連休の予定について、will と be going to ~ を使い分けながらペアで伝え合う。</p> <p>③話した内容を踏まえて、連休の予定について説明する文章を書く。</p>	<p>◆①ロイロノートのアンケート機能を活用し、will と be going to ~ の使い分けに気付けるようなクイズ形式の活動を取り入れ、楽しみながら違いに気付くことができるようにする。</p>			
5	<p>GET Part 2 ②</p> <p>■春休みの予定について事実や自分の気持ちを整理して説明することができる。</p> <p>①陸とジンの春休みの予定について聞く。</p> <p>②春休みの予定について、ペアで伝え合う。</p> <p>③話した内容を踏まえて、春休みの予定について事実や気持ちを整理し、説明する文章を書く。</p>	<p>◆②において、ロイロノートのシンキングツールを活用し、自分の考えを整理する。</p> <p>・③において、仲間に読んでもらい感想やアドバイスをもらう。</p>			

記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。

記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。

6	<p>USE Read①</p> <p>■富士山でのボランティア活動について書かれたパンフレットから、必要な情報を捉えることができる。</p> <p>①タイトルや掲載写真から内容を予想する。</p> <p>②段落ごとに分けられた教科書本文を読み、第1段落から第5段落の順序を予想し並べ替える。</p> <p>③Guide1, Guide2の質問を読み、その答えについて自分の考えなどをペアで伝え合ったのち、教科書本文の概要を図にまとめておく。</p>	<p>◆③において、ロイロノートのシンキングツールを活用し、自分の考えを整理する。</p>	<p>記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにないよう十分留意する。</p>
7 【展開案】	<p>USE Read②</p> <p>■富士山でのボランティア活動について書かれたパンフレットの記事の内容について、掲載写真を効果的に活用し、相手に分かりやすく伝えることができる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>Let's make a presentation of Mt. Fuji!</p> </div> <p>①前時まとめた図を使い、本文内容とその内容に対する自分の考えなどを即興でペアと伝え合う。</p> <p>②伝え合ったことをもとに、効果的に写真を活用し、1分～1分30秒程度のプレゼンテーションを行う。</p> <p>③撮影した動画を見ながら互いに感想やアドバイスを伝え合う。(中間交流)</p> <p>④話した内容について再構築し、プレゼンテーション練習を行う。</p> <p>⑤ペアを変えて伝え合う。</p> <p>⑥撮影した動画を見ながら書きまとめる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>Look at this picture. This is Mt. Fuji. It's a symbol of Japan. But Mt. Fuji has big problems. Many climbers drop litter on the paths. They also leave behind plastic bottles and cans. So, we can pick up people's litter. We can share information with similar groups around the world. Let's save Mt. Fuji.</p> </div>	<p>◆②において、教師から生徒へロイロノートを使用し、リテリング用の写真を送る。</p> <p>②において、教師が準備した写真以外のものを使用したい生徒については、各自で検索し使用させてもよい。</p> <p>◆②⑤において、ロイロノートを活用し、プレゼンテーションの動画撮影をする。また、⑥においては、書きまとめる活動を行うとともに、教師に動画を提出するようにする。</p> <p>・③においては、仲間に見てもらい感想やアドバイスをもらう。それらを生かして自己のプレゼンテーションについて改善できるようにする。また、全体の場で生徒の動画を見せ、プレゼンテーション活動における工夫点について共有する。</p>	<p style="text-align: center;">○ ○</p>
8	<p>USE Write①</p> <p>■陸のマニフェストを読んで、「宣言→具体的な取組」といったトップダウン型の思考パターンを理解する。</p> <p>①陸が書いたメモ（日本語）と表（英語）を確認する。</p> <p>②陸のマニフェストを Opening, Body, Closing に区切りながら読む。</p> <p>③陸になりきり、マニフェストを音読する。</p>	<p>◆③「ロイロノート」を活用し、音読を録音し教師に提出するようにする。</p>	<p>記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにないよう十分留意する。</p>
9	<p>USE Write②</p> <p>■環境を守るために自分ができることについて、考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文をも用いてまとまりのあるマニフェストを書くことができる。</p> <p>①グループで協力しメモ（日本語）を考える。</p> <p>②ペアで協力し表（英語）を整理する。</p> <p>③個人でマニフェストを書く。(読み合い、感想を伝え合う)</p>	<p>◆①②において、ロイロノートのシンキングツールを活用し、自分の考えや気持ちを整理する。</p> <p>◆③生徒間通信により、感想を送り合えるようにする。</p>	<p>記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにないよう十分留意する。</p>
後日	ペーパーテスト・パフォーマンステスト		○ ○ ○